

# 社会

## 本書の特色

本書は、近年出題が増加している文章記述の問題に重点を置いて構成されています。過去に入試で出題された文章記述の問題を整理し、学習しやすいように7つの単元に分類しています。単元ごとに3つのステップを設けてあり、それぞれ解答欄の形式から演習の目的が視覚的にわかりやすいつくりになっています。そのため、短期間の学習で、よく出題されるタイプの文章記述問題を、確実に得点源とする力を養うことができます。さらに、複数の知識や資料の読み取りが必要な活用型の論述問題にも対応するため、難易度が高めの問題も用意しています。

模範解答には、原則として各都道府県が発表したものをそのまま掲載しています。解答解説では、正しく解答するためのポイントを丁寧に説明し、別答例も紹介しています。また、記述力の定着を図るための類題を掲載しています。

\*7単元目はステップを設けず、実戦的な演習を中心に行えるようにしています。

## CONTENTS

○ 本書の使い方 .....	2
<b>1</b> 世界地理 .....	4
<b>2</b> 日本地理 .....	8
<b>3</b> 古代～近世までの歴史 .....	12
<b>4</b> 近・現代の歴史 .....	16
<b>5</b> 日本国憲法・政治 .....	20
<b>6</b> 経済・国際社会 .....	24
<b>7</b> 総合問題 .....	28

## 1

## 世界地理

## 世界地理の論述問題を攻略

- ① 用語説明…自然、人口、産業、貿易など、どの分野からも幅広く出題されます。特に、気候の特色に関して、人々のくらしや農業と関連付けて、重点的に整理しましょう。
- ② 理由を問う問題…このような問題の例として、次のようなパターンが挙げられます。
  - ・ヨーロッパで緯度が高いわりに冬の気温が高い理由／南半球の気候の特色
  - ・熱帯や乾燥帯に特徴的な住居が見られる理由／中国の人口移動の傾向と理由
  - ・EU諸国の貿易相手国の変化の傾向と理由／発展途上国の産業の変化の理由
- ③ 資料の読み取り…気候と人々のくらし、気候と産業、貿易に関する統計がよく用いられます。数値の増減の変化や、複数資料の関連性に注目してまとめましょう。

## STEP 1 文を完成させよう

◆ 次の文中の \_\_\_\_\_ にあてはまる言葉を答えなさい。

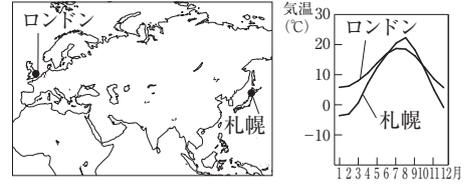
- (1) 熱帯の気候は、気温の変化が①\_\_\_\_\_、一年を通して気温が②\_\_\_\_\_。
- (2) 乾燥帯の気候は、一年を通して降水量が①\_\_\_\_\_。樹木が②\_\_\_\_\_ため、砂や粘土を固めて乾燥させた日干しれんがでつくられた家が見られる。
- (3) 温帯の中でも、ヨーロッパの大西洋沿岸などに広がる西岸海洋性気候は、一定の方向から吹く①\_\_\_\_\_と、付近を流れる②\_\_\_\_\_の影響で、緯度が③\_\_\_\_\_わりに、冬は④\_\_\_\_\_。
- (4) 寒帯の気候は、一年を通して気温が①\_\_\_\_\_。
- (5) 南半球では、北半球とは、季節が①\_\_\_\_\_になる。日本が夏のとき、南半球に位置するオーストラリアなどでは、②\_\_\_\_\_になる。
- (6) インドネシアやマレーシアなど、熱帯雨林気候に属する地域では、一年を通じて気温が①\_\_\_\_\_、降水量が②\_\_\_\_\_ので、家屋内の風通しを良くし、湿気を防ぐため、家の床を③\_\_\_\_\_している。
- (7) 乾燥帯に属する地域では、一年を通して気温が①\_\_\_\_\_、降水量が②\_\_\_\_\_ため、土地がやせている。そのため、水や草を求めて、羊ややぎなどの家畜とともに移動する③\_\_\_\_\_を行っている。
- (8) 中国では、近年経済が発展してきているが、沿岸部と内陸部で経済格差が①\_\_\_\_\_。一人あたりの所得は、沿岸部が②\_\_\_\_\_、内陸部が③\_\_\_\_\_なっている。
- (9) ヨーロッパ連合(EU)加盟国の間では、経済的・政治的な統合を進めるため、国境でパスポートの検査が①\_\_\_\_\_、貿易品には、関税が②\_\_\_\_\_。
- (10) ヨーロッパ連合(EU)加盟国の間では、経済格差が問題となっている。一人あたりの国民総所得は、全体的に、早く加盟した国が①\_\_\_\_\_、遅れて加盟した国が②\_\_\_\_\_なっている。
- (11) アメリカ合衆国では、①\_\_\_\_\_を使って、広い面積を②\_\_\_\_\_労働力で耕作する大規模な農業が行われている。
- (12) 東南アジアや南アメリカ州の国々では、工業化が進み、輸出品の中心が①\_\_\_\_\_などから、機械類などの②\_\_\_\_\_に変化してきている。
- (13) 近年の世界の人口の変化を州別に見ると、ヨーロッパ州や北アメリカ州は、①\_\_\_\_\_増加しているが、発展途上国が多いアジア州やアフリカ州は、②\_\_\_\_\_増加している。



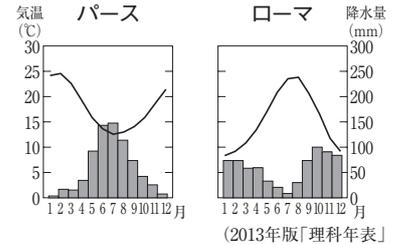
**STEP 3** 記述力をのばそう

◆ 次の各問いに答えなさい。

□(1) 右のグラフは、地図中に示したロンドンと札幌の月別平均気温の変化を表したものである。ロンドンと札幌の冬の気温を比べたとき、ロンドンの冬の気温の特色を、2つの都市の緯度の違いにふれながら、その理由とともに答えなさい。(埼玉県)

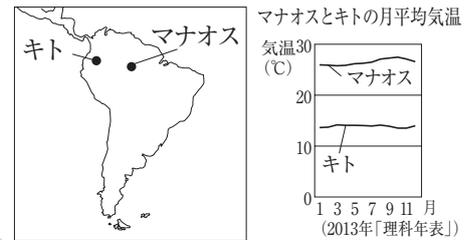


□(2) 右のグラフは、パース(オーストラリア)とローマの月ごとの平均気温と降水量を表したものである。この2つの都市は同じ気候であるが、グラフからこの気候の夏と冬のそれぞれの降水量の特色を、「降水量」、「夏」、「冬」の語句を用いて16字以内で答えなさい。(神奈川県)



5
10
15
16

□(3) 右のグラフは、地図中に示したマナオスとキトの月平均気温を表している。マナオスとキトはともに年間を通して月平均気温の変化が小さい。その理由を答えなさい。(福島県)



□(4) マレーシアの伝統的な家屋が高床式になっているのはなぜか。この国の気候の特色にふれながら答えなさい。(青森県)

□(5) 右の表は、サウジアラビアとタイについて比較したものである。表から読み取れることにふれながら、サウジアラビアの農業の特色について答えなさい。(秋田県)

国	項目			首都の年間平均気温(℃)	首都の年間降水量(mm)
	国土面積に占める農業用地(%)	田畑等	果樹園等*放牧地		
タイ	29.6	7.3	1.6	28.5	1529
サウジアラビア	1.7	0.1	79.1	26.0	136

\*肥料管理を行わずに放牧に使用される土地  
(2013年版「理科年表」など)

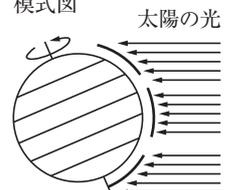
□(6) 右の資料1は、イヌイットの伝統的な衣装を表している。イヌイットが暮らす地域の気候の特色を、資料2からわかることを含めて答えなさい。(石川県)

資料1



資料2

太陽の光の地球への当たり方を示した模式図



□(7) 右の表は、7月27日のロンドンと東京の日の出の時刻、日の入りの時刻(それぞれの国の標準時)についてまとめたものである。表から読み取れるロンドンと東京の違いと、そのような違いが生じる理由を、ロンドンと東京の緯度の違いに着目して答えなさい。(栃木県)

	ロンドン	東京
日の出の時刻	午前4時17分	午前4時45分
日の入りの時刻	午後7時56分	午後6時50分

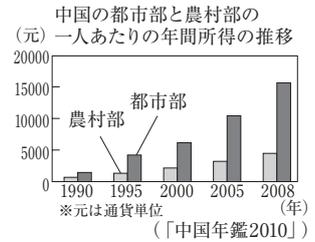
(「国立天文台ホームページ」)

□(8) 右の表1から読み取れる、中国の都市人口と農村人口の割合の推移を、その推移の理由としてグラフ2からわかることに関連付けて答えなさい。(静岡県)

表1 中国の人口の変化

年	総人口(万人)	人口割合(%)	
		都市	農村
1990	114,333	26.4	73.6
1995	121,121	29.0	71.0
2000	126,743	36.2	63.8
2005	130,756	43.0	57.0
2008	132,802	45.7	54.3

グラフ2



(「中国年鑑2010」)

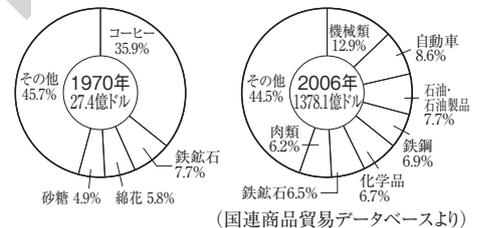
□(9) 右の表は、イギリスの輸出相手国の上位8か国と、それぞれの国への輸出額が総額に占める割合を示している。1960年と比べると、2010年のイギリスの輸出相手国の上位8か国は、どのように変化したといえるか。地域区分に着目し、総額に占める割合の変化を明らかにして答えなさい。(石川県)

順位	1960年		2010年	
	国名	割合	国名	割合
1	アメリカ	9%	アメリカ	14%
2	オーストラリア	7%	ドイツ	11%
3	カナダ	6%	オランダ	8%
4	西ドイツ	5%	フランス	8%
5	南アフリカ	4%	アイルランド	6%
6	インド	4%	ベルギー	5%
7	スウェーデン	4%	スペイン	4%
8	ニュージーランド	3%	イタリア	3%

(「ジェットロ統計資料」)

□(10) アメリカ合衆国やオーストラリア、アルゼンチンでは、利益を高めることを目的とした企業的な農業が行われ、世界有数の小麦輸出国となっている。企業的な農業とは、どのような農業か、「労働者」の語句を用いて答えなさい。(福井県)

□(11) 右のグラフは、ブラジルの輸出額と輸出品についてまとめたものである。ブラジルの輸出の変化を、グラフから読み取って答えなさい。(群馬県)



□(12) アフリカ州でさばく化が進行している理由として考えられることを、アフリカ州の人口の変化に着目して答えなさい。(熊本県)